

## 【様式 3】

## ③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	明和町
取組の名称	「食育の日」の実施 (地場産物を給食献立に活用し、たよりや放送資料による啓発活動)
実施時期	毎月19日前後
取組内容	<p>&lt;地場産物の活用方針&gt;</p> <p>「食育の日」を設定し、給食献立に地場産物を取り入れています。地域の食材を多く取り入れ、学校給食を生きた教材として活用することで、児童が住む地域の自然や文化、産業等に関する理解を深めるとともに、生産者や食への感謝の気持ちを育てることを目的とします。地域の納入業者と連携し、毎月1回、明和町でとれる旬の野菜を計画的に活用します。</p> <p>&lt;対象者&gt;</p> <p>明和町内の小中学校 児童・生徒・保護者・教職員</p> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旬の地場産物を使用した給食献立の実施 (4月：キャベツ 6月：とうもろこし 10月：さつまいも など)</li> <li>・献立表・食育だよりによる、児童・保護者への啓発活動 「食育の日」について、給食の献立名や、野菜の栄養価などについて記載します。</li> <li>・給食放送資料による、学校全体への周知 委員会の児童が、給食時間に放送原稿を読む活動を行っています。</li> <li>・学級担任・栄養教諭による給食時間における食に関する指導 「とうがん」を使用した9月は、栄養教諭が各学級を訪問し、実物の野菜を見せながら、名前の由来などについて説明をしました。</li> </ul> <p>&lt;成果と課題&gt;</p> <p>毎月、継続的に実施しているため、「食育の日」の取組は十分に周知されており、児童生徒も給食を楽しみにしています。しかし、各学校においては、どのように指導を行っているか、十分に把握ができていません。家庭への配布物だけでなく、学級担任が食に関する指導を実践しやすいような資料作りも必要であると思いました。さらに、今後はICTを活用した指導方法についても検討していきたいです。</p>